

ドイツ語と文化A (German Language and Culture A)					担当教員
					准教授 桑形 広司
					非常勤講師 金子 哲太
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	
外国語	1年次 前期	講義	1.5単位	選択	

【概要】

大学生になったことを実感する授業の一つが第二外国語の授業だといわれています。本学ではドイツ語は130年前の創立以来一貫して講じられてきた外国語であり、また我が国に近代医学、薬学の基礎を伝えてきた国の言語です。外国語でのコミュニケーションは英語でほぼ事足りる時代ですが、本学で学ぶ薬学が何故ドイツで発展してきたのか知るためにも、ドイツ人の国民性や歴史を知っておく必要があります。そのためには彼らの言葉を学ぶことが一番近道となります。ドイツ語を学ぶ歴史的意義です。二度の大戦に敗れ焦土と化した国土を不死鳥のごとく蘇らせたドイツ人の不屈の精神や行き詰る経済状態や社会改革に取り組み、新たな道を追求するチャレンジ精神は我が国としても大いに見習うべきものがあります。これこそドイツ語を学ぶ今日の意味です。そしてもう一つ、ドイツ語は英語と同系統の言語で従兄弟ぐらいの関係にあります。英語にある様々な言語現象を理解する上でドイツ語の学習は大いに役立ちます。言語学から見た学習意義です。

本学在学中にそんな彼らの日常に触れるドイツ短期留学を体験してみませんか。そのための基礎となるドイツ語の基礎文法をまず一年かけて学習しましょう。

【授業の一般目標】

2週で1課を終える程度の進度で進めます（課によって異なる場合あり）。ドイツ語の挨拶、アルファベットと100までの数字の暗記、ドイツ語の単語、文章が正確に読めること、辞書の基本的な使い方をマスターすることを前期の目標とします。それとドイツ語を話す国々に関する様々な情報を最新の資料を使って紹介します。それでドイツ語を話す人々や国に対する理解を深めてほしいです。

【準備学習(予習・復習)】

毎回練習問題を宿題として課するので、必ず自宅で準備しておくこと。毎回その練習問題を使って小テストをする予定です。独和辞典や参考書の紹介は最初の授業で行います。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	辞書の紹介・アルファベット	桑形 金子	独和辞典の紹介、ドイツ語のアルファベットの読み方をマスターする
2	発音（1）	桑形 金子	発音の原則を知る 単母音・複母音の発音の仕方をマスターする
3	発音（2）	桑形 金子	子音の発音の仕方をマスターする
4	動詞の現在人称変化(1)	桑形 金子	動詞は主語の人称と数に応じて変化することをマスターする
5	動詞の現在人称変化(2)	桑形 金子	英語のbe動詞、have動詞などに相当する重要な動詞をマスターする ドイツ語の語順で最も重要な動詞の位置をマスターする
6	格変化(1)	桑形 金子	名詞には文法上の性の区別があること、日本語の「は」「の」「に」「を」に相当する格は冠詞によって示されることをマスターする
7	格変化(2)	桑形 金子	英語のthis, that, every, suchなどに相当する冠詞類をマスターする 英語とは異なった名詞の複数形の作り方をマスターする
8	動詞の現在人称変化(3)	桑形 金子	不規則な人称変化をする動詞があることと命令形の作り方をマスターする
9	格変化(3)	桑形 金子	英語のI, you, heなどに相当する人称代名詞の格変化をマスターする
10	前置詞(1)	桑形 金子	前置詞は特定の格と結びつくことをマスターする
11	前置詞(2)	桑形	前置詞には3格と4格の両方の格に結び付くものがあること、そして、それらと動詞の

		金子	関係をマスターする
12	複合動詞	桑形 金子	英語の群動詞に似た動詞があることと前置詞や副詞などを接頭辞に使う動詞があることをマスターする
13	話法の助動詞（１）	桑形 金子	英語のcan, must, willなどに相当する助動詞があることをマスターする
14	話法の助動詞（２）	桑形 金子	英語の助動詞の意味の違いをマスターする
15	総括・まとめ		

(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書 コンタクト ドイツ語	志田裕朗・羽根田知子	三集社

【成績評価方法・基準】

定期試験の成績を主とし、これに出席、小テストの成績等の平常点を加味して評価する。

【オフィスアワーなど担当教員に対する質問等の方法】

桑形准教授は水曜日以外の午後研究室にて質問を受け付けます。 金子非常勤講師は出講日の月曜日と金曜日の授業終了後に質問を受け付けます。
